

平子ふれあい広場餅つき祭り



【平子学区】

■世帯数：3,296 世帯

■人 □：8,230 人

■面 積：1.161 k²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・平成 24 年 1 月、平子小学校グラウンドおよび体育館にて、「ふれあい広場餅つき祭り」を開催した。参加者数は約 850 人。
- ・小学生と父親による「親子で餅つき大会」のほか、体育館ではマジックショー、竹細工コーナー、懇談コーナーなどの体験型の催しを開催した。
- ・参加者が主体となることや、一人暮らし高齢者が積極的に参加できるよう配慮しており、三世代のふれあい・交流の場としている。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、一人暮らし高齢者やみまもり隊へ招待状を配布。

【アピールポイント】

毎年参加者が増加している。消防団の協力により、防災訓練も兼ねて実施している。三世代の語らい、ふれあいで友好関係が拡大している。30 代、40 代の方が積極的に活動を推進している。

2 きっかけ、背景

PTA が中心で進められていた「餅つき大会」を、住民の高齢化に対応した三世代交流のふれあい広場に拡大した。防犯・防災の基本は、地域住民の友好、ふれあいであるとの考えから活動を推進し、住民に好評を得ている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、
消防団員、PTA、老人クラブ、スポ
ーツ推進委員 計約 70 人

(2) 他団体との協力

PTA 親父の会、グラウンドゴル
フ同好会、消防団、平子小学校

(3) 運営協力

PTA 親父の会が主催となるよう
に工夫している。

4 実施のスケジュール

H23 年
10 月 基本計画

11 月 各部会で検討

12 月 実行委員会、開催要項決定
PR・回覧

H24 年
1 月 合同実行委員、行事の詳細決定

1 月 開催

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・ 助け合う絆が強化できた。
- ・ 担い手の若返りが進んだ。

(2) 苦労した点

- ・ 他団体との協力。

(3) 今後の課題・展望

- ・ 学校行事と開催時期が重複するため、その調整が必要。

